

**クラストップのボデー容積と低さを実現！ スタイリッシュなデザインに一新！  
回転板式ごみ収集車 新型「2トン パックマン®チルト」を開発**

極東開発工業株式会社（本社：兵庫県西宮市甲子園口6丁目1番45号 社長：筆谷 高明 特装車事業、環境事業、パーキング事業 等）は、回転板式ごみ収集車「2トン パックマン チルト」の新型モデルを開発いたしました。

新製品は、ボデー断面とフロントパネル形状を根本的に見直すことにより、クラストップのボデー容積と車両全高の低さ（現行車比：-85mm(※)）を実現。さらに、曲線をモチーフにした美しく滑らかなスタイルに一新し、LED リヤフィニッシャーの採用などでデザイン性および機能美に一層の磨きをかけました。（※車型により異なります。）

なお、発売は平成 25 年 7 月の予定で、新型の投入により、ごみ収集車市場での拡販を図り、シェアアップを目指します。

極東開発グループでは、製品ラインナップの強化に努め、お客様の多様なニーズにお応えします。



※オプション装着車

新型「2トン パックマン チルト」

## 新型「2トン パックマン®チルト」のポイント

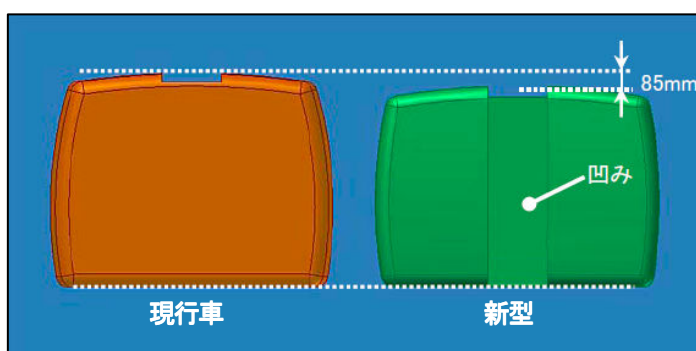
### 1. クラストップのボデー容積と車両全高の低さを実現

ボデー断面とフロントパネル形状の根本的な見直しにより、クラストップのボデー容積と車両全高の低さを実現しました。より効率的な作業を行うことができ、屋内など高さに制限のある場所での使用範囲も拡大。使い勝手が更に向上した新型ごみ収集車です。

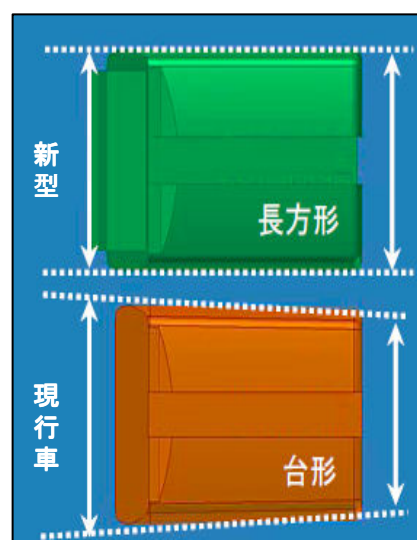


**【新型】**  
**容積 5.1 m<sup>3</sup>**  
**全高 約 2,200mm**  
**(※GB51-820D-S)**

**【参考：現行車】**  
**容積 5.0 m<sup>3</sup>**  
**全高 約 2,285mm**  
**(※GB50-83D-S)**



ボデー断面・フロントパネル形状比較



ボデー形状比較（上方より）

車両前方

フロントパネル



(※比較図はイメージです。)

### 2. デザインを一新

曲線を多用した美しく滑らかなサイドカバーや、インナーライドカバーの標準採用など、機能美溢れるデザインにモデルチェンジ。洗練されたスタイルを実現しています。(オプションにて現行車と同じアウターライドカバーもご用意しています。)



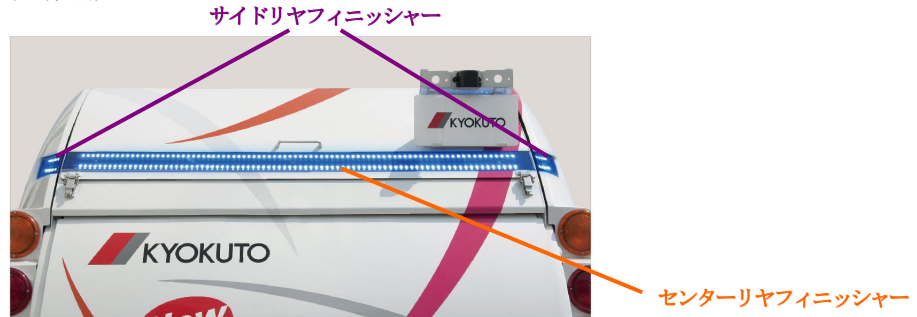
インナーライドカバー開時

新デザインのサイドカバーとインナーライドカバー

### 3. LEDセンターリヤフィニッシャーをオプション採用

投入口上部に、作業時のPTOスイッチに連動して点灯するLEDセンターリヤフィニッシャー(作業中警告灯)をオプション採用しました。(LEDサイドリヤフィニッシャーは標準装備。)

視認性の高い青色LEDで作業時の視認性を確保し、安全性が向上します。※PTO=パワーテイクオフ(動力取り出し機構)



LED リヤフィニッシャー ※点灯イメージ  
(センターリヤフィニッシャーはオプション)

### 4. 充実の基本装備

クラストップとなるワイドな投入口幅(現行車比:30mm(2t・3t車)~130mm(3.5t車)の拡大)や防錆性の高いステンレス製汚水タンク等、使いやすさをより向上させる充実の基本装備を搭載しています。

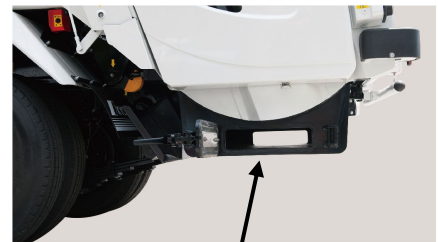


クラストップのワイドな投入口幅

【参考:現行車】

1,420mm(2t・3t車)

1,565mm(3.5t車)



ステンレス製汚水タンク

当製品につきましては、東京ビッグサイトで開催予定の「2013NEW 環境展」に出展予定です。

( 詳細 : <http://www.nippo.co.jp/n-expo013/> )

#### 【「2013NEW 環境展」概要】

会期 平成25年5月21日(火)~24日(金) 10時~17時(※最終日のみ16時まで)

会場 東京ビッグサイト(東京国際展示場) 東展示棟、屋外会場

(当社出展ブースは東展示棟 東1ホール (ブース No. D1412) )

(※) 当資料に掲載の写真は試作車のため、実際の車両と一部異なる場合がございます。

#### <広報お問合せ先>

極東開発工業株式会社 経営企画部

〒663-8545 兵庫県西宮市甲子園口6丁目1番45号

電話 (0798) 66-1500 FAX (0798) 66-8146

ホームページアドレス <http://www.kyokuto.com/>

※製品のご商談に関するお問い合わせにつきましては、お近くの営業所までご連絡いただきますようお願い申し上げます。